



THE ROTARY CLUB

OF YAMATO-NAKA

# 大和中ロータリークラブ会報

WORLD UNDERSTANDING AND PEACE THROUGH ROTARY

“ロータリーを通じて、世界理解と平和を”

1981-82 R.I 会長 スタンレーE、マックヤブリー

第193回例会 57年 4月22日 第198号

伊藤会長テーマ 身近かな奉仕に誠を尽そう

## 出席報告

会員数	出席数	出席率	前回の修正
43名	34名	80.95%	100%

欠席者

布施、合田、橋本、池田、松本(忠)、大高  
竹本、保田

司会 SAA 富沢重徳

本日のプログラム	二代目会長
クラブ創立記念日にあたり	芦田 敬治君

次週予定 大和定住センターについて  
大和市内病院 建野 正毅先生

## 〈ビジター〉

小山皓市君(東京町田) 峯尾謹吾君(藤沢西)  
船崎猛正君(厚木中) 工藤正樹君(相模原南)  
野島幸雄君(座間) 曾我敏夫君、川島熊平君、  
穂山洗君、岩田章君、篠村啓明君(大和)

## 〈会長報告〉

会長 伊藤 正男君

- ①相模原西RCのチャーターナイトのお礼状が参っております。
- ②相模原中RCの満5周年記念式典が5月18日挙行されるとの案内があり寺田副会長、辻幹事に出席して頂くようお願いしました。
- ③東京町田RCの創立20周年記念式典は5月16日挙行されますが、同日は家族会でもありますので私(会長)が出席致します。その他所用の為家族会には出席出来ませんがお許し下さい。

## 〈幹事報告〉

幹事 辻 国明君

- ①来週4月29日は祝日の為例会は休みです。
- ②横須賀北RC20周年、手塚南RC5周年の各々の記念誌が来ておりますので回覧致します。
- ③次回5月6日の例会は当クラブの創立記念日に当りますので例会後簡単な祝賀懇親会を行いたいと計画しております。

## 〈委員会報告〉

次年度会長 寺田 伍六君

4月16日地区による次年度の会長、副会長、幹事の研修会が行われました事について報告します。次年度は御承知の通り1982~83年度向笠RI会長が日本から出られると言う日本のロータリークラブにとっては大変意義深い年に当ります。

向笠次期RI会長の方針として、

- ①ロータリー財団寄附を90ドル以上に是非御協力願ひ度いこと。
- ②ロータリークラブの拡大と会員の増強を強力に推進願ひ度いこと。
- ③RIをシンプルに亦簡素化したいこと。

この3点を基本方針としたいと言っておられた。第259地区の加藤ガバナーノミニーも次年度の方針として地区の運営を簡素化してRIの方針を日本ロータリーの誠意と友情にかけても成功させるよう各クラブのご賛同を得たいと言われました。

親睦活動委員会 副委員長 土屋 翁三君

5月16日の家族会のご案内を全員に郵送しました。が出席の方は本日取りまとめしておりますので松本委員までご提出下さい。

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

事務所：大和市中心1-5-40

大和市商工会館内

☎ 0462-63-7926

例会場：大和市大和南1-4-4

八千代信用金庫大和支店4階

☎ 0462-64-3654

例会日：毎週木曜日12時30分より

会長：伊藤 正男

副会長：寺田 伍六

幹事：辻 国明

会報委員：古木・大高・合田・松本(三)

お祝いの方々をご紹介します。

お誕生日 細野順造君 (4月28日)  
御夫人お誕生日 芦田敬治君静枝夫人 (4月28日)  
藤田重成君アサ夫人 (4月30日)  
結婚記念日 猪熊唯夫君 (4月27日)  
竹之内弘美君 (4月27日)  
福本国雄君

## 〈卓 話 要 旨〉

雑誌週間にあたって 二見 長幸君

### 雑誌週間の目的

ロータリアン誌、レピスタ、ロータリアン誌およびロータリーの友誌に対する会員の認識を深め、それによつて購読部数の増加をはかることが目的である。1982年の同週間は4月18日(日)～21日(土)である。

### 公式地域雑誌指定に関するR I 理事会決議

標準ロータリークラブ定款第10条および国際ロータリー細則第19条の定めるところにより、さらにまたR I 理事会が公式地域雑誌に関して設定した手続きにしたがつて、R I 理事会は「ロータリーの友」を1980年7月号より、日本のロータリークラブのための公式地域雑誌として指定する。

R I 理事会は、日本のロータリークラブの会員が「ロータリーの友」を購読することによりR I 公式雑誌またはR I 理事会の指定する公式地域雑誌のいずれかを購読する義務があると定めた標準クラブ定款10条の要件を満たすものであることを認める。(ロータリーの友1980年8月号29頁参照)

### 雑誌週間への賛辞

世界中のロータリアンは雑誌週間を祝う。いろいろな公式地域雑誌から賛辞が寄せられているが、その一つロータリー、ダウン、アンダーは次のように述べている。ロータリアン誌は71年間継続して機関誌の役目を果たしてきた。1911年1月に12ページの情報新聞として発足して以来、質と完全無欠性の点で世界中に羨ましい評判をもつ雑誌に成長したのである。約50万人の読者数をもつロータリアン誌は、17カ国で出版される23のロータリー地域雑誌《一家》を通じて別種の大読者数をもっている。つまりそうした地域雑誌にも主要記事

としてロータリアン誌の記事が転載されているからである。

ロータリーの友は地区ガバナーの機関誌として1953年1月に広い意味でのロータリーインソメーションの普及をその目的として発足した。

1977年クラブ定款第10条の改正に伴い、公式地域雑誌の規定が設けられ、ロータリーの友は1979年7月から公式地域雑誌となるため1年間の実験期間にはいり1980年7月から公式地域雑誌となった。又、ロータリーの友はロータリーの友委員会によつて運営されている。この委員会の委員長は地区ガバナーの合議で決定し委嘱されたガバナーがその任に当り、委員長は地区ガバナーに対して“友”運営の一切について責任を負っている。

〈スマイルボックス〉 委員長 石渡英二郎君  
小山君(町田)お世話になります。

工藤君(相模原南)しばらくぶりでお世話様です。  
船崎君(厚木)初めてお伺いしましたよろしくお

願いします。所用の為中座させて頂きます。

野島君(座間)いつもお世話になります。

川島君(大和)私は次期大和RC会長に予定されていますが、それに付貴クラブの活動を偵察に参りました。(代筆北砂)

樺山君(大和)久し振りで。宜しく。

岩田君(大和)お世話になります。

篠村君(大和)度々お世話になります。今日もよろしくお願ひ致します。

芦田君、家内の誕生日のお祝を頂き有難うございました。来年もいただけますよう優しく取扱つていき度いと思ひます。

猪熊君、結婚記念日を教えて頂き有難う。益々愛し益々励んでおります。

竹之内君、結婚記念日祝つて頂き有難う御座居ます。

藤田君、家内の誕生日を祝つて頂いて有難うございます。

細野君、誕生日祝つて頂き有難う御座居ます。

福本君、結婚30周年を迎えました。お陰様で家族全員元気に過しております。お祝ひ有難うございませう。